

11/24(日) チャペル  
コンサート  
Vol. 30 於・当教会  
(入場無料)

今月は昨年に引き続きフルートとピアノのコンサートをお届けします。深まりゆく秋の夕刻、豊かな時間をお過ごしください。



小室左和子 (フルート)  
16歳からフルートを曾根亮一氏(元大阪音楽大学教授)に師事。大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。専攻科在籍中、渡仏。St.maximamete academyにてフルートクラスを受講。

なにわ芸術祭、新人演奏会(日本フルート協会主催)、ジョイントリサイタル等出演。ミニコンサートや慰問コンサート、ホームコンサートなどで演奏。宝塚栄光教会会員。現在バンコク在住。



藤丸麗 (ピアノ)  
1997年相愛大学音楽学部ピアノ科首席卒業。東京読売新人演奏会、関西新人演奏会出演。2000年ポーランド・ワルシャワ・ショパンアカデミー研究科最優秀卒業。在学中より国内外でコンサート活動、オーケストラとの競演、国際コンクール優勝、入賞、多数。ポーランド・シェミシル・アルトゥール・マラフスキ音楽院の教諭を務める。ラジオ、テレビ、雑誌、新聞等出演多数。

プログラム

- ♪モンティ：チャールダーシュ
- ♪ピアソラ：リベルタンゴ
- ♪ヘンデル：フルトソナタ G-moll
- ♪J.Sバッハ：フルトソナタ BWV 1030(h-moll)  
アリオーザ 他

教会でデイサービスを始めました。

見学・体験利用受付中!  
まずはお電話を!!

0797-73-6077



# 宝塚栄光教会

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

牧師：岩間 洋

E-mail : iwama@takara-eiko.com TEL:0797-73-6076

希望のダイヤル 0797-77-3746

わたしたちは統一教会、ものの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なキリスト教会です。もし困境の方はご相談ください。

12/12(木) Christmas  
Gospel  
Live 於・宝塚ソリオホール  
(チケット制)

開場 18:30  
開演 19:00  
入場料1000円  
(チケット制)



● Ron Brown  
ロン・ブラウン [サックス]  
ホイットニー・ヒューストンなど、トップクラス  
ミュージシャンのサポートサクソニスト



● Caleb Quaye  
ケイラブ・クウェイ [ギター]  
エルトン・ジョンやミック・ジャガーのサポートを  
務めていたギタリスト



● Makeda  
マキーダ [ヴォーカル]  
ゴスペル・ソウルの女王と呼ばれるパワフルで  
ソウルフルなR&Bシンガー



● Dwayne "Smitty" Smith  
ドゥウェイン・「スミティ」・スマス [ベース]  
ロサンゼルスで多くのミュージシャンと共演する  
実力派ベーススト



● Rayford Griffin  
レイフォード・グリフィン [ドラマー]  
ジャンルを超えたアーティストたちと共に演してきた  
ドラマー



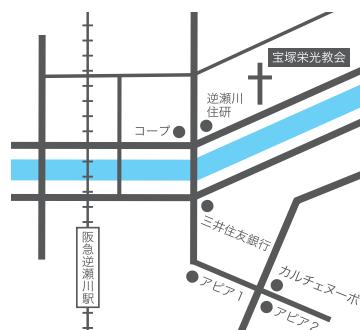
● Tim Kepler  
ティム・ケプラー [ヴォーカル]  
テナーからソプラノまで4オクターブの声域を  
持つ天才ヴォーカリスト



● John Fluker  
ジョン・フラッカー [キーボード]  
数々のR&Bアーティストたちのバックで活躍  
してきたピアニスト

※詳細は教会ホームページをご覧ください。

※お問い合わせ、チケットのお求めは教会まで。  
(電話:0797-73-6076)



台風に気を取られていたら いつの間にか秋本番!

グローリー

Glor

2013  
11月号 75  
宝塚栄光教会

## 主にゆだねよ

人生は自分で切り開いていくものだ、と考えている人が多いと思います。一面、それは真理です。人まかせであってはいけません。しかし、自分の力ではどうすることもできないことがあります。どんなに頭をひねっても、人に相談をしても、本を読みあっても、どうしても固く閉じた扉が開かない、ということがあります。

聖書にこういう言葉があります。「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」(詩篇37篇5節)。

私たちの人生は、自分で計画し、自分で操っているようでも、実は、神様の御手の中にあります。天地を創造されたまことの神様は、私たち人間を、ご自分のかたちに創造されました。私たちは、神のかたちに創造されているのです。それは、私たちが、神様との自由な交わりの中に生かされているということを意味しています。私たちは、私た

ちが神様の語りかけに応答し、神様が私たちの祈りに応えてくださるという、親しい交わりの中に生きる者とされているのです。

それは、観念的のことではなく、実際的、具体的なことです。私たちが、まことの神様に背を向けていたという罪を悔い改め、イエス・キリストが十字架にかかるされたのは、この私の罪のためだったと信じるなら、私たちは罪と滅びから救われます。そこから、神様との交わりの中に生きる生き方が始まっています。

そして、そういう生き方があることがわかれば、造り主なる神様にゆだね、信頼していくことができます。神様にゆだねてしまうと、今まで固く閉ざされていた扉が、音を立てて開いていきます。

あなたも、神様に全部おまかせする歩みを始められませんか。道は必ず開かれます。

## 「山頂を日ざす」

気候のいい 秋の一日  
山頂に立ち 山頂の風に 吹かれていたと 思い立つて  
ふもとの 入り口から 登りはじめた

深まりゆく 秋のただ中  
山はすでに 夏の壯觀さが 消えうせて  
冬仕度を ととのえる 日々となつていた

山の表情が 秋から冬に向かう  
落ち着いた まなざしに 変わっていた

美しい 草の色も

紅葉した 葉も  
秋の静かな 日ざしの中で  
たっぷりと 呼吸するかのように  
短い秋の日を 吸っている  
木々の幹の中に 土の道の中に  
やわらかな 日ざしを 吹いこんでいる

やがてこの山も 白い雪の静寂に 包みこまれる  
わたしの耳に 秋の山が 木が 葉が 草が  
心得ているとも…  
と言っているように 聞こえる

山頂は もうすぐだ  
山頂に立ち 山頂の風に 吹かれたら  
引き返そう  
山道を 一步一歩 ふみしめながら

わたしがそれを 植えると それは 枝を伸ばし  
実を結び みごとな木となり  
その下には あらゆる種類の鳥が 住みつき  
その枝の陰に 宿る  
このとき 野のすべての木は 主であるわたしが  
高い木を 低くし 低い木を 高くし 緑の木を 枯らし  
枯れ木に 芽を出させることを 知るようになる  
主であるわたしが語り わたしが行なう  
(聖書)

